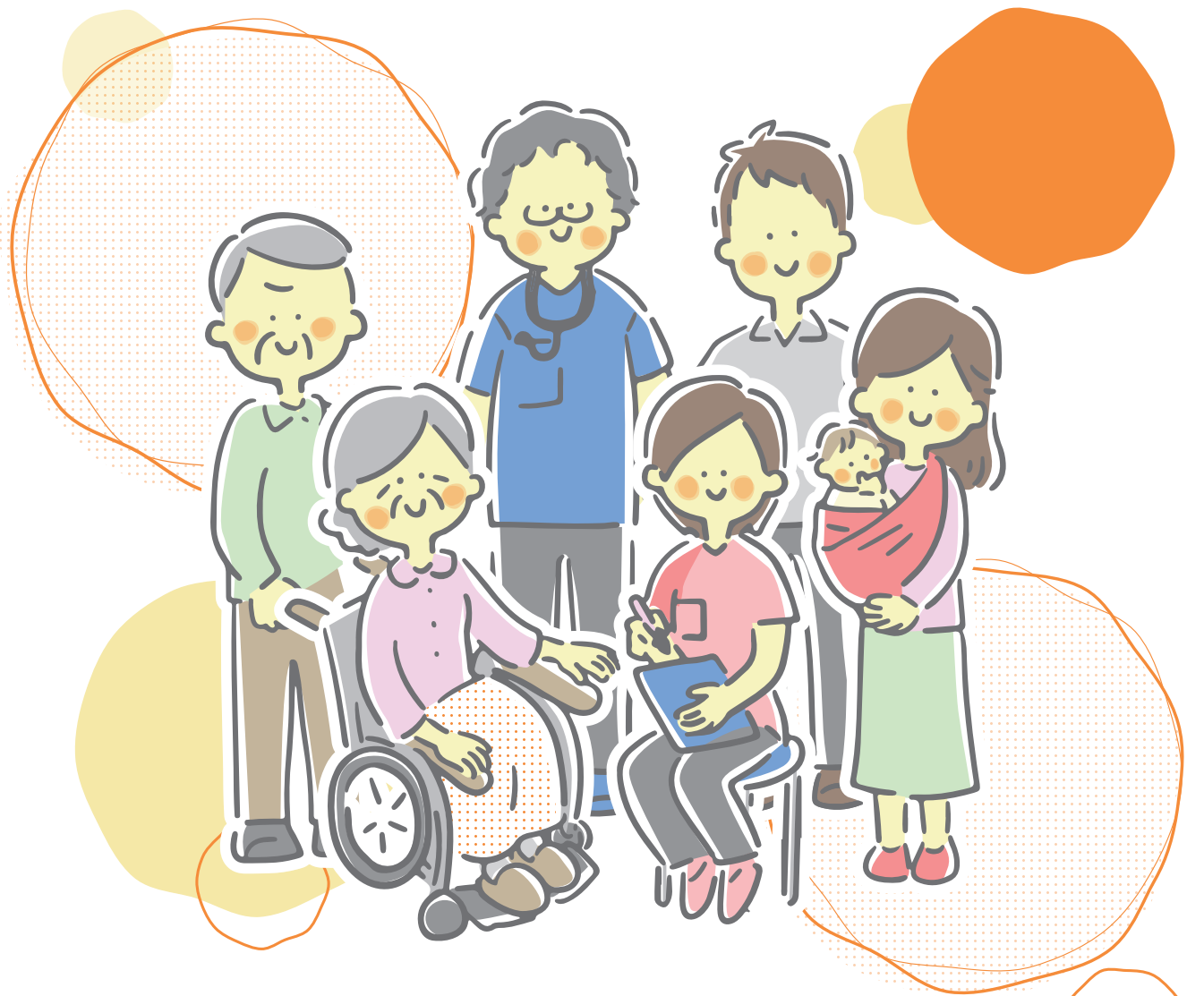


入院のご案内

住み慣れたまち。
ここで、一緒に、自分らしく。



社会医療法人 清風會
日本原病院

法人理念



Vision

わたしたちのゆめ

住み慣れたまち。
ここで、一緒に、自分らしく。

Mission

わたしたちの使命

あなたの視点に立った医療と介護で、
明るくいきいきとした人生を支えます。

あなたが必要とする時に寄り添い、癒し、共感し、少しでもあなたの支えになりたい。支える医療と自律を支援する介護をサービスの軸として、あなたの笑顔、明るく前向きな、誰のものでもないあなた自身のいきいきとした人生を、支援し続けていきたい。昨日より、今日が、今日より明日が良い日であるように、幸せであるように。あなたとあなたを支えるご家族、そしてわたしたち自身も、ともに成長していきたい。わたしたちは、こう考えます。

Value

わたしたちが大切にしたい価値観

何よりもまず患者さん、利用者さんの自律と尊厳を考え行動します。

わたしたちはあなたの良き相談相手として、あなたが納得して選択(自律)できるように医療と介護で支援します。あなたの「健康」や「尊厳」のため、あなたに「生きていてよかった」と思っていたくために、家族ぐるみ、地域ぐるみで継続して支援します。

スタッフ自身の成長とやりがい、そして組織の成長を大切にします。

わたしたちは常に成長し続けます。共に学び、共に悩み、共に喜びを分かち合いながら、何よりも大切なスタッフの人間性の成長とともに、より地域に貢献できる人の集まるチームとして成長できるよう行動します。

地域の医療と介護に貢献するため、常に挑戦し続けます。

誠実さや、絆、優しさといった、日本人が古くから持つ良い価値観を守りながら、時代の変化を先取りした新しい価値を創造し、地域に貢献するため、常に革新への挑戦を続けます。

入院される患者さまへ

当院へ入院されることとなり、心よりお見舞い申し上げます。
入院に際しましては、さまざまなお不安やご心配もあると拝察いたします。
安全で良質な医療を受けていただけるように、病院職員一同一生懸命
努めさせていただきます。

ご不明な点がございましたら、お気軽に病院職員にご相談ください。

当院では、入院診療計画書に基づき、多職種によるチーム医療を行い、
入院から退院まで継続して患者さまのご支援をさせていただきます。
入院後の患者さまの症状や治療内容等により、病室を移動していただく
ことがございますので、予めご了承ください。

日本原病院 職員一同より



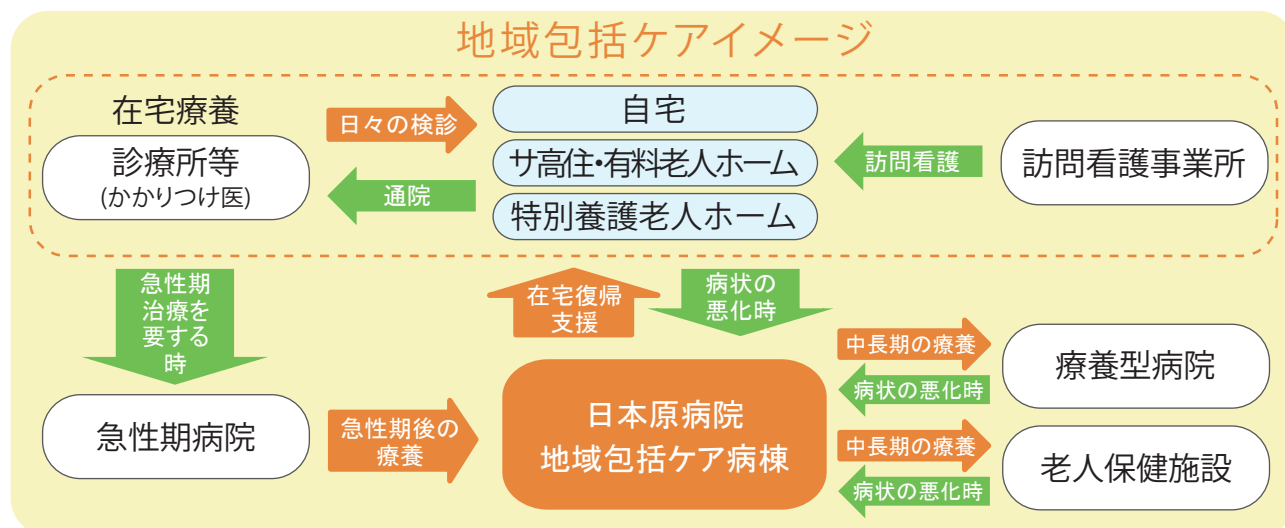
地域包括ケア病棟についてのご案内

当院は、地域包括ケアシステムの構築
医療・介護・福祉の地域連携のより一層の
推進を図るため、平成27年4月1日より
全病床「地域包括ケア病棟」を開設しました。



① 地域包括ケア病棟とは

手術等の急性期治療を経た方や、自宅や老人ホーム等で在宅療養中であったものの、症状の悪化等により入院医療を要する状況になった方などを受け入れ、在宅復帰を目指すための継続的な治療やリハビリ等を行うための病棟です。



② 対象患者

- ▶ 急性期入院治療により状態は改善したが、もう少し医療とリハビリが必要な方。
- ▶ 入院治療により症状が安定し、在宅（施設）復帰に向けて専門的リハビリが必要な方。
- ▶ 在宅（施設）での介護保険制度を利用しての療養準備が必要な方。
- ▶ ご自宅で在宅医療を受けている方で、肺炎や尿路感染症、慢性疾患の増悪などで入院治療が必要な方。また、在宅医療を受けている方の一時的な入院治療にも対応しています。

③ 入院期間

該当病棟に入院後、状態に応じて調整いたしますが、**最長60日**を限度日とします。

地域包括ケア病棟では、在宅復帰をスムーズに行うために「入院診療計画書」に基づいて主治医・看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー等協力して、効率的かつ積極的に患者様のリハビリや在宅支援を行っていきます。

④ リハビリテーション

- ▶ 必要に応じて365日リハビリを提供します。
- ▶ 1人1人に合った個別プログラムを作成し、1対1の個別リハビリと自主トレーニングを提供します。
- ▶ ご家族に対して介助指導を行います。
- ▶ 必要に応じてご自宅へ伺い、手すり等の福祉用具や住環境のアドバイスをを行います。

リハビリテーションの内容変更について

以下のような場合には、医師の判断でリハビリテーションの内容をご本人にあった形で変更させていただきますことありえます。

- 1 身体的・精神的に不安定であるなど、リハビリテーションの継続が困難であると医師に判断された場合
- 2 患者さまご自身のリハビリテーションに対する拒否が強く、訓練が継続困難である場合
- 3 リハビリテーション以外の治療を優先すべきであると医師に判断された場合

⑤ 入院費について

地域包括ケア病棟に入院された場合、入院費の計算方法が通常とは異なり「地域包括ケア病棟入院料1」を算定いたします。リハビリテーション・投薬料・注射料・簡単な処置料・検査料・画像診断料等は地域包括ケア病棟入院料に含まれています。

差額ベッド(1日)

- ▶ 個室/2,750円
- ▶ トイレ付き個室/5,500円
- ▶ トイレ付き2人部屋/2,750円

⑥ 治療経過の報告・目標の見直し

1ヶ月に一度程度、もしくは状態に応じて、治療経過・現状のご報告と今後の予定についてご説明・ご相談をします。

とても大切な打ち合わせとなりますので、お手数ですが、必ずお時間を取っていただきますよう、お願いいたします。必要に応じて、当初の目標を見直さなければならないようなこともありえます。

⑦ 退院の基準

以下の退院基準に該当した場合には、当初予定されていた入院期間内であっても、退院とさせていただきます。

- 1 入院時、またはその後に見直された目標に達している場合
- 2 患者さまが上記「リハビリテーションの中止」に該当する状況になった場合
- 3 ご家族の協力が得られない場合 など

(施設などへの入所待ちや家屋改修が終わるまでの待機期間であっても、予め定められた期間で退院調整をさせていただきます。)

⑧ ご家族のご協力

患者さまが適切な目標を定め、リハビリテーションを行っていく上で、ご家族のご協力が不可欠です。精神的な支えであるのみだけでなく、日常生活に必要なケアの方法や介助方法など、病棟生活の段階からご家族にご説明いたしますので、積極的に関与していただけますようお願いいたします。何かお気づきの点やご要望がありましたら、予定された打ち合わせの時だけでなく、いつでも病棟スタッフにお声かけください。

入院について

■ 入院の手続き

□ 入院申込書

- ・ 入院申込書の必要事項を記入押印の上、病棟スタッフステーションへ提出してください。
- ・ 4カ月以内に当院以外の病院に入院されていた方は、退院証明書をご提示ください。

□ 健康保険証・介護保険証

- ・ 健康保険証を提出してください。また、公費医療受給者証、介護保険証、身体障害者手帳、重度心身受給者証、限度額認定証をお持ちの方は、一緒に提出してください。

□ 診断書

- ・ 診断書、入院証明書、おむつ証明書が必要な方は看護職員または事務職員までお申し出ください。（約2週間かかります。）

□ 個人情報について

- ・ 転院、他科受診、施設入所、介護保険訪問調査等において他の医療機関や施設等に患者さまについての診療情報・看護情報を提供することがありますので、予めご了承ください。

□ その他

- ・ 他医療機関の受診、お支払いなどは事務職員がご説明いたします。
- ・ 患者様の安全のために、持ち物の確認をさせて頂く場合がございます。

■ 入院生活について

お食事について

朝食 午前8:00～

昼食 午後0:00～

夕食 午後6:00～

- ※ 全ての患者様に栄養管理を行っています。必要な方には、管理栄養士が栄養指導を実施しています。ご希望の方は、主治医または看護師へお申し出ください。
- ※ 食品の持ち込みには、医師の指示が必要です。

保清について

入浴

入浴介助が必要な方は、原則週2回の入浴となります。
※ ご自分で入浴できる方には、個人的に説明させていただきます。

洗濯

コインランドリー（乾燥機付き洗濯機）1台がございます。
※ 外部業者をご利用いただくこともできます。

面会について

早朝・夜間はお控えください。

- ※ 多人数や小さなお子様連れ、体調の悪い方の面会をご遠慮ください。
- ※ 感染症流行時には適宜面会制限が検討されます。ご協力をお願いします。

外出・外泊について

外出・外泊には担当医の許可が必要です。
無断ではできません。

他院への受診について

他院受診が必要となる場合、ご家族の方の付き添いが必要となります。

■ 入院時にご用意いただくもの

お手持ち薬とお薬手帳	内服薬・湿布・目薬・吸入薬などすべての薬
やかんまたは水筒	水筒の目安は500ml
屋内シューズ	履きなれたものをご用意ください
洗濯物を入れる袋	数枚
印鑑・保険証	

持ち物には大きくお名前を記入してください

必要時、電氣かみそり・杖などご用意ください

陶器類は避けてご用意ください

注意 オムツ・日用品は別途ご契約をお願いしています。

オムツ・紙パンツ・パット	入院後の業者契約で購入可能です。詳細については別紙ご参照ください。
日用品 (ティッシュペーパー、お尻拭き、洗面用品、口腔ケア用品、おしぼり、エプロンなど)	
タオル6枚、バスタオル3枚	入浴は週2回/入院後の契約でリース可能です。
寝衣・下着類	5セット程度/寝衣は入院後の契約でリース可能です。

※衣類・タオルなど、リース出来るものがあります。不明な点は病棟スタッフにお尋ねください。

■ 各種サービス 表示価格は全て税込みです。

サービス内容	金額	その他
テレビ	240円/日	イヤホン 300円/個の販売もあります。
貸し冷蔵庫	110円/日	冷蔵庫の鍵を紛失された場合には3300円が必要です。
食事の付き添い	朝食450円/回 昼食770円/回 夕食690円/回	お早めに外来受付までお申し込みください。
散髪	別紙参照	ご希望の方はお早めにスタッフにお尋ねください。
洗濯機 (コインランドリー)	金額を投入し 使用	コース選択により金額が異なります。ご注意ください。
衛生用品・日用品購入※	別紙参照	業者との契約が必要です。
洗濯(業者委託)※		
寝衣(レンタル)※		

※ 入院費用(各種サービス含む)は毎月、月末締め(1日から31日まで)にて計算し、翌月10日頃お知らせいたします。

※ 衛生用品・日用品購入、洗濯(業者委託)、寝衣(レンタル)は、外部業者より別途ご請求になります。

■ 安全な生活を送っていただくために (転倒・転落のこと)

転倒事故等については万全の注意をしておりますが、病状等による不可抗力の事故においては責任を負いかねる場合がありますので、ご了承の程よろしくごお願いいたします。

社会医療法人 清風會

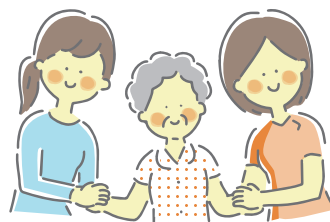


継続ケア支援室

ほっとスマイル

日本原病院では入退院に関する相談窓口を設置しております。ご相談に関しては、職員または「継続ケア支援室 ほっとスマイル」まで、ご遠慮無くお申し出ください。

☎ 0868-36-8023



担当 退院支援看護師:末田(すえだ) ソーシャルワーカー:本名(ほんみょう)・浅野(あさの)

※ 窓口の説明については日本原病院の廊下にも掲示しております。ご参照ください。



社会医療法人 清風會
日本原病院

〒708-1204 岡山県津山市日本原352
TEL. 0868-36-3311 FAX. 0868-36-6195
<https://www.smc-seifukai.or.jp/nhbhp/>

